

2011 春闘速報

札幌圏2011春季生活闘争闘争委員会

2011年7月30日発 第35発行責任者 平野博宣 011-210-0505 Fax011-210-0606

職場の連帯が防止の要

申請時には証拠と正確な自己アピールが大事
7/29 地域呼びかけ学集会in中央区第2回ひらく！

石狩地域闘争委員会は7月29日に地域呼びかけ学集会をほくろビルで開催しました。第2回目のテーマは「精神障がいのある労働者の労災認定 勘どころ」と題し、労災認定手続の実例などについて学習しました。近年、精神障害に関する労災認定が増えたとはいえ比率を見れば低く相当にハードルが高いのが実態です。今回の学習会ではその原因を申請者本人のアピールのまずさと証拠の準備不足であるとし、そして、まず予防の第一は職場の連帯による相互扶助精神の確立であるとし、個人の立場では、しっかりとした、証拠作成に努めることが必要としました。第3回の学習会では職場復帰のプログラムに取り組む社会福祉法人の実態等を学びます。積極的参加をお願いします。



認定の高いハードルにおどろく参加者！

【第3回地域呼びかけ学集会】

日時：2011年8月30日(火) 18:00～
場所：ほくろビル 5F会議室

さぼーとホット基金への結集をお願いします！
テーマ「(東日本大震災)被災者を支援する市民まちづくり活動」

【札幌市2年間の実績】

	2009年度		2010年度	
個人	76件	16,009,721円	38件	8,713,000円
団体	89件	30,451,355円	78件	55,820,652円
計	165件	46,461,076円	116件	64,533,652円

【札幌地区連合取扱実績】

個人	29件	177,000円
団体	20件	568,033円
計	49件	745,033円

2010年度の連合実績は、札幌市団体分に包含されています。

札幌地区連合会では7月14日の第9回執行委員会及び7月19日の第1回政策委員会で「さぼーとホット基金」の取り組みを推進すべく決定いたしました。今年の同基金には、新テーマ(活動指定)として「(東日本大震災)被災者を支援する市民まちづくり活動」が設けられ、札幌地区連合は同テーマに取り組みを集約すべく各組織へ要請しています。既に、複数の組合が寄付を申請し、元気まつりに寄せられた寄付金の一部も同テーマに寄付申請される予定です。各組織のご協力をお願い致します。

mail:spk-chiku-union@mse.biglobe.ne.jp

FAX:011-210-0606

本闘争委員会へ賃金交渉状況を教えて下さい。